夕刊
臺灣日日新報
四月二十一日
臺灣日日新報社

イデセン

大東亞戰爭を完遂
不退轉の決意再表明
東條内閣の改造强化

【東京電】東條内閣は二十日内閣改造を斷行して閣内の强化を圖ると共に國内に新たなる氣を注入し以て戰爭完遂、不退轉の決意を再び茲に表明した、今回の改造が外務、内務、文部、農林の四相並に國務相、情報局總裁と云ふ廣範圍に亘つたこと及び東條内閣組閣以來最初の改造であることは極めて注目すべきところで、これは東條内閣が重大段階に即應して飽くまで帝國の陣頭に立ち戰爭に邁進し

輔弼の重責を全うせん

とする決意の現はれに他ならない、日獨伊を中核とする樞軸國の世界新秩序建設方策が嚴しい前進を遂げ帝國の國際政局に對する指導力は愈々强化擴充する一方だ、大東亞共榮圏の建設が今やその緒につき國民政府の强化、ビルマの獨立、南方諸地域の統治など新局面に向へて重光外相の登場は各方面絶大の期待を寄せるところであり、新外相に期待するところ極めて大きい、國力を擧げて戰力增强に集中しつつある秋、國民の士氣の振起、地方行政の運營如何はこの戰力增强の成果に反映せざるを得ない、翼贊會副總裁として國民運動の中樞の地位にあつた安藤新内相の内相就任は東條首相の右腕として又その人格からもその重責を果して

國内治安の全きを

期し得よう、又今回の改造で特に注視されるところは翼政會から山崎農相、大麻國務相の起用である、國民代表としての議會勢力は我國政治の戰時强化に絶對に不可缺であつて、この點從來とも翼政會をはじめとして國内における[illegible]は相當密かつたのであるが、今回での登用が實現を見た譯であるが、これは政府と議會との關係を一層密にし、言ひ換れば國民の國の協力を求めたことであつて盛り上る國民の熱意を總動し擧國一致の下に戰爭を完遂せんとする首相の意欲の端的な現はれと見るべきであらう、山崎農相は既に農相としての經驗者で、大麻國務相亦既に大臣候補に上つた人

翼政會の政府への

協力は更に强靱となるであらう、首相の文相兼攝は暫定的で近く適材の登用をまつかたちであるが戰時下における教育、青少年學徒問題は今後一層その重要性を加重しつつあり新人材の起用は今日より要望される所以である、情報局總裁の更迭はかねて首相の胸中にあつたところで[illegible]今更言ふまでもなく、その技能の發揮を天羽總裁に期待するところで首相も亦天羽氏の經綸と抱負とを買つたものであらう

重光新外相の就任
新中國多大の期待

【南京二十一日發同盟】新中國は東亞共榮圏の一環として大東亞戰爭完遂の決戰段階に突入し内的にも物的にも未曾有の歴史的飛躍を遂げるに至つた今日、日本内閣の改造强化は今後の戰爭遂行に際し更に强力にして果敢に[illegible]適切な施策の實を擧げるものとして大なる期待がかけられ殊に前駐支大使重光葵氏が谷外相の後を襲つて外務大臣に就任したことは同氏の支那認識の深さと照らし合はせ新外相今後の對華施策に期待するところ頗る大なるものがある、一方過般南京を訪問して對華新政策の確立を決めた東條首相が文部大臣兼任となつた點も共同の目的に向つて邁進する日華兩國の國内體制推進の上に重大な一歴史をもたらすものとしてその中國民衆一般に及ぼす影響も期して待つべきものがあらうとの見解をとつてゐる

華北建設推進

【北京二十一日發同盟】重光大使の外相就任に際し華北官民側では左の觀察の下に歡迎の意を表してゐる

重光大使は多年駐華大使として日華兩國間の[illegible]問題、殊に中國參戰に伴ふ日華共同宣言等に多大の活躍をなし新中國建設を推進する重要使命を果し從つて新外相の中國に對する理解深く大東亞戰爭下兵站基地的役割を果しつつある華北建設を推進する努力を强行するものとして當局下[illegible]の外相である

軍、政の世界的構想
日本は主導權掌握
佛印側反響

【サイゴン二十一日發同盟】今次の内閣改造に際し佛印側では左の如くこれに依つて日本は軍事政略の兩面において世界的構想の主流を强く握る措置を整へたものとして極めて重大視してゐる、即ち今次世界戰爭においては軍略的部面は一層新たなる構想の展開を[illegible]段階に有り日本はかかる段階に對し軍事政略の兩面を合せ世界的構想の主導權を發揮すると言ふ點に早くも思ひを致しこれに對應すべきであらう、日本はこの内閣改造に依つて國内的には不動の内閣を確立すると共に大東亞共榮圏及び歐米諸帝國に[illegible]方面の認める所であり、殊に重光新外相の下に日本的新外交が恐らく强力に推進されることとなるべく日本軍事政略兩面に亙る新構想の展開こそ世界戰爭に一轉機を齎さしめるに足ることを信ずるものである

滿國全幅の協力

【新京二十一日發同盟】今次内閣改造に對し滿洲國官民は大東亞の盟主たる盟邦日本が大東亞戰爭完遂決戰の陣容を更に强化せるものとして全幅的協力態度を示し滿洲國は北邊鎭護對日經濟協力の一大國策に向つて[illegible]たる立場を更に强化する決意を固めてゐる、即ち重光外相、山崎農相、大麻國務の諸相は日本政界に[illegible]努力を持つと共に卓越せる識見は各方面の認める所であり、殊に重光、天羽兩氏は永年外交畑にあり、[illegible]今次内閣改造が更に國内態勢を結集して新たなる決意をもつて大東亞戰爭を勝ち拔く態制が更に强化されたものとして滿洲國としては[illegible]日滿一徳一心の精神に則り大東亞戰爭を完遂する立場から北邊の護りを固くし盟邦の戰力增强に積極的寄與をなすと共に[illegible]國土國人を擧げて總力を結集し盟邦の[illegible]

教學に畏き大御心
帝大總長に御慰勞の御陪食

【東京電】畏くも天皇陛下には今般各帝國大學總長を二十一日宮中に召され御慰勞の思召を以て午餐の御陪食を仰付けられた、この日光榮の東大内田祥三、京大羽田亨、東北大熊谷岱藏、北大今裕、阪大眞島利行、名古屋大澁澤元治、九大[illegible]、京城大總長代理[illegible]、臺北大總長代理[illegible]の各總長は午前十一時過ぎ相次いで宮中に參内、畏くも天皇陛下には正午[illegible]の間に出御あらせられ[illegible]一同に午餐の御陪食を仰付けられた、[illegible]一同に親しく御言葉を賜ひて[illegible]一同恐懼しつつ午後二時過ぎ宮中を退下した

一路戰時食糧增產
米の適正生產者價格保障

【東京電】食糧確保と物價政策との睨み合ひに於いて中止されてゐた本年度の米價に關する十六日閣議決定をみた[illegible]米の二重價格制並びに[illegible]石當り五圓の生產獎勵金の外に新たに石當り十圓五十錢の[illegible]を交付、同時に消費者價格の石當り三圓の引上げを斷行して[illegible]戰時食糧の增產に邁進せしめる事となつた[illegible]

	十八年	十七年
生產者手取價格		
政府へ賣渡價格	四七	四四
生產獎勵金	五	五
補給金	一〇・五	[illegible]
計	六二・五	四九
他に格差歩利益	一	一
販賣者手取價格		
政府へ賣渡價格	四七	四四
他に格差歩利益	一	一

而して十八年度米價對策に於いて最も注目されるのは[illegible]

[illegible]

長谷川總督、海南島にて〇〇病院を慰問【海南島本社支局發】（海南海軍特務部並に海南島警備府許可濟）

傷病勇士を慰問
海南島視察の長谷川總督

【海南島支局發】海南島に[illegible]長谷川總督は北黎、石碌、三亞等南部方面を視察して四月十七日海口に向つた、一行は[illegible]

[illegible]

奉公運動に積極協力
齋藤長官官吏の努力要請

局部長會議

督府定例局部長會議は二十一日午前十時より督府會議室に於て開催各局部長より左記報告があり齋藤長官より[illegible]

[illegible]

須田警務局長　防諜並に治安狀況報告
山本農商局長
中村財務局長
[illegible]

奥村次長辭表【東京電】今回の内閣改造に於ける谷前外相の辭任に伴つて奥村次長も二十日辭表を提出した

英印軍敗戰全貌
英各紙も遂に匙を投ぐ
アラカン

【東京電】ビルマ戰線の[illegible]キャブ北方に[illegible]英印軍の敗戰振りは既に數次にわたる大本營發表で明らかであるがこの[illegible]一度英本國に至るやさすがのジョンブルも[illegible]政府の[illegible]を受けて各有力紙共今回の英軍のアラカン作戰は[illegible]戰略作戰なりと報じて始めて敗戰を[illegible]とした、然し英國は大衆に英國民の中に知られ各紙も遂には[illegible]の敗戰を認めざるを得なくなりその敗因や日本軍の[illegible]ってゐる、次にロンドン各紙が近の報道を綜合して英側の見たアラカン敗戰の全貌を[illegible]

アラカン作戰の實相

タイムス紙三月二十六日附　昨年十二月開始された英印軍のアラカン作戰は[illegible]

英軍の敗因

[illegible]

英の今後の作戰

[illegible]

戰火の跡なきセブ
牛島ビサヤ支部長視察談

【セブ市二十日發同盟】[illegible]

日華の結盟强化
畑總司令官北支視察談

【南京二十日發同盟】畑支那派遣軍總司令官は二十日記者團と會見、今次北支視察に關し左の如く語つた

今次の我が對支方針に關しては[illegible]

英内閣後繼者評定
チャーチル既に老ゆ

【リスボン十九日發同盟】[illegible]

華北に於ける敵國人

[illegible]

モスクワ歸還
帝國大使館附陸軍武官室

【クイビシエフ二十日發同盟】[illegible]

在支敵國人に集團生活制

【東京電】在支米英敵國人の取扱ひについては[illegible]

大日本體育會の事業方針

【東京電】[illegible]

北阿英軍戰車喪失四千三百

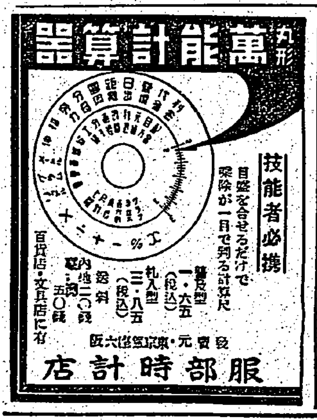
【ベルリン二十日發同盟】[illegible]

米商船建造追加豫算案提出

【ワシントン十九日發同盟】[illegible]

ソ聯機四日間に百七十五機喪失

【ベルリン二十日發同盟】[illegible]


萬能計算器　丸形
技能者必携
目盛を合せるだけで乘除が一目で判る計數尺
普及型　一・六五（税込）
札入型　三・八五（税込）
送料　内地二〇錢　外地五〇錢
百貨店・文具店に有
發賣元　東京・大阪
服部時計店

感冒
扁桃腺炎
肺炎・中耳炎
内服すれば速やかに吸收され病竈に深達して各病原菌の活動を阻止し最短期に治癒せしむる
新化學療法劑
定價　一〇錠　一〇〇錠
テラポール錠
TH33
第一製藥株式會社　東京市日本橋區[illegible]

誰にもできる
戰力增强
勞力も資材もそれを動かす人手があつてはじめて戰力になる
その肝腎な人手も健康者であつてはじめて役に立つ　だから戰力增强の根本はそれに携る各自の健康にある
眼へよう！
赤玉ポートワイン　本舗　株式會社　壽屋

勝ち抜くために體を創れ
ワカ
建設に…增産に…今こそ、激務に負けぬ頑强な體力を確保するよう、脂肪性榮養の充實にはは毎日缺かさず[illegible]リバの連用を……

勤報隊晴の入隊式

殉國の氣魄で猛訓練へ

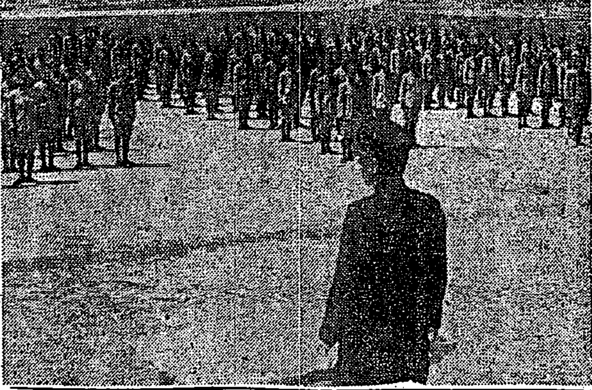
國家の要望と時局の進展に伴つて飛躍的に強化した總督府勤行報國靑年隊臺北訓練所の本年度第一次明れの入隊式は二十一日午前十一時から同訓練所前廣場で總督代理坂上社會教育官臨席の下に嚴かに擧行された、今回の新入隊員三百三名が名譽を擔けて決戰下戰士たるの自覺と氣概を誇らせて整列したのち、國旗掲揚、嚴かな國民儀禮に次で坂上總督代理恭しく令旨を奉讀し「令旨奉答の詞」…あつて坂上總督代理訓辭をなし

今や內地の青少年は人生を二十五年となし、君國に向ぜんと雄雄しく立ち上り少年航空兵を、段重兵を志願し米英擊滅の決意にわき立つてゐるが本島青少年も皇國青少年の一人としてこの時局に邁進せよ

と懇々と訓示したのち小田所長

今日の決意を何時迄も肝に銘じて命令號令をよく遵守して錬成に精進せられたい

旨を述べて訓告とし、終つて臺北州知事代理村田教育課長、中野大佐より夫々激勵の言葉を以て訓辭とし、これに對して隊代表…宣誓者（臺北州）力強い宣誓を述べ、全員「海行かば……」を合唱して正午閉式した、同隊は今回から隊期間が從來の三ケ月を…して六ケ月間にし前期三ケ月を基本訓練期間とし後三ケ月間を作業訓練期間として…、自律的訓練と地方の指導者たるの資格を得せしめ且つ決戰下戰士たるの自覺と氣魄の強化に重點をおいて新訓練の實施を見ることになつて居り、その成果は頗る期待されてゐる（寫眞は入隊式）



臺灣遺族部隊一行

けさ元氣で東京に到着

愛兒の死を祕し任務完遂

警防精神の權化

周肇基君表彰せらる

義勇隊員に又美談

母の臨終祕し征途へ

賞賜物件の傳達式擧行

島都の軍援計畫決定

迫る軍援精神昂揚週間

追加豫算可決

臺北市參事會

社頭對面を語る會

廿八日島都の會で開く

各市郡支會連絡懇談會

動し、大空に映ゆ

海野軍曹大東亞戰に散華

御遺跡地に

餞別そつくり空の防人へ

必ず加入、簡易保險

今度は二百七十億攻略だ

同生共死に盡瘁

徐良前大使近く歸國

童心罩めた獻金

四年の赤誠、感心な木村君

優良兒推奨式

五日に開催

忌明けに獻金

渡臺の警察官が語る遭難事件【下】

陸上であつてみろ

焰と燃える復讐の心

司會者　松浦先生が子供を助けて親から感狀が來たと云ふ事ですがその話を一つ

佐藤教官　基隆上陸のとき松浦君は先方の懇望にも拘はらずどうしても名前を告げず立ち去つたと云ふ事だがその後何とかして松浦君である事が判り先方の親から感狀が來たのです、松浦君その話をしたまへ

松浦氏　自分の事は話し辛くていいんですが教官の命令だから話します、出帆してからいざと云ふ場合に備へ近所にゐる子供を一人づつ預る事になつたんです私は井上さんと云ふ奥さんから三歳位の子を預りました、そして遭難の瞬間にはその子を抱いて訓練を受けてゐたのです遭難の日の途中には子供を抱いて行かうと思ふと奥さんも子供さんもよく眠つてゐましたので私は無理に連れて上る必要もないと思つて一人だけ上つたのです、ところがあの始末です、私は甲板へ出る途中に飛び込みましたが船內から上つて來る人々がどつと一時に押よせて來たので恐らくその上を乘り越えて行つたんぢやないかと思ひますが……さうしてその子をしつかり抱へ甲板へ引返して海の中に飛び込んだのです、自分は救命具をつけてゐましたので暫らく水に入らずに済んだのですが本船から早く逃げねば卷込まれるおそれがありますので一生懸命泳ぎましたが却々離れませんでした、その時です、船首に毅然として起ち直立不動の姿勢で叫んでゐる男の方がありましたがあの方が船長だつたと思ひます、幸ひ漂流中筏片が流れて來たのでその上に子供を乘せ流れてゐますと運良く奥さんと會つたです、そうこうする中子供はもうぐつたりと死んだ様になつてゐましたのでせめて死體でもと思つて奥さんに見せ度と思つて奥さんにその子を渡しました、そうして私は近寄つて來たボートに乘せられましたが今考へると何故最後迄あの子を持つてゐなかつたかと殘念でなりません

司會者　漂流中における日本人としての心境を話して下さいませんか

K氏　ボートの上の事ですが我我が助かると云ふのは勝手のいい話だ、…

凛たり母の愛情

繼げよ愛兒擊滅の鬪魂

福岡縣に迎賓館

さあどうぞ盟邦の方々

僻地の民に時局認識

廿六日から映畫と講演

チフスの豫防注射

姉弟がバス賃節約

友と圖り空の防人へ

明朝の番組

今夜の番組

細菌をも淨化する　クラブ齒磨　CLUB DENTIFRICE

後三國志

（出師の卷）

（78）

狂援（二）

吉川英治作
矢野橋村畫

毛髮の薄き方へ　養毛劑ハルナインを　辻野研究藥院

婦人倶樂部　五月號
南方建設の明朗座談會
輝く赤十字魂
食品經濟工夫集
家庭用の防空服
婦人ブラウス
男子開衿シャツ

臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

發行所 臺灣日日新報社

ビオスセリン

海軍關係論功行賞

優賞勇士 山口中將等六十六名

【東京電話】[illegible]二十二日[illegible]第六十六回支那事變死歿者行賞（海軍關係）並に第五十五回支那事變生存者行賞[illegible]各殊功行賞の御沙汰あらせられ[illegible]支那大陸などの各方面に[illegible]昭和十六年十二月八日[illegible]ハワイ海戰に參加[illegible]

主力を撃沈したる[illegible]ポートダーウイン攻撃[illegible]ジャワ攻略に參加[illegible]ハーミスなどを撃沈したる[illegible]太平洋方面作戰[illegible]加來少將と共に[illegible]

臺灣關係（支那事變）

旭八四金　[illegible]

殊勲の山口中將

功一級金鵄勲章賜はる

海軍省公表（四月二十二日）

[illegible]

一級金鵄勲章、加來少將は功二級金鵄勲章を賜はりたり

武門最高の譽れ

【東京電話】二十二日[illegible]山口多聞海軍中將は[illegible]功一級金鵄勲章[illegible]

[illegible]（寫眞は山口中將）

燦・特旨優賞海鷲の父

赫々巨翼の羽搏き

山口中將、加來少將

【東京電話】[illegible]山口多聞中將こそは[illegible]ハワイ海戰の〇〇航空戰隊司令官であり[illegible]ウエーキ島攻略作戰では[illegible]ポートダーウイン[illegible]ジャワ島南方[illegible]インド洋[illegible]

[illegible]

皇后陛下に謁見

獨大使夫妻

【東京電話】畏くも皇后陛下には二十日午前十時三十分[illegible]ドイツ特命全權大使スターマー並に同夫人[illegible]

徹底的包圍殲滅戰

戰史に輝く アキャブ北方作戰

【マユ半島〇〇十九日發同盟】アキャブ北方地區に展開された今次我が[illegible]

一、今次作戰は[illegible]

[illegible]

英兵

[illegible]

鳴物

入りで[illegible]「ビルマ奪回」[illegible]

作戰

を[illegible]

彷徨

してゐる[illegible]

シリア英軍司令部移轉か

【イスタンブール】[illegible]

山口中將、加來少將の略歴

【東京電話】山口多聞海軍中將略歴[illegible]明治二十五年[illegible]

[illegible]

（寫眞は加來少將）

殊勲の六十六將士戰歷

【東京電話】今回の行賞で殊勲甲を以て賜賞せられたものは六十六名で賜はる勲章は左の如くである

◇…功三旭四少佐池田[illegible]

[illegible]

翼政會の改組

機構、人事刷新急速に斷行

【東京電話】翼政會では[illegible]

[illegible]

一層御奉公の誠

東條兼攝文相謹話

【東京電話】畏くも陛下に深く大御心を注がせ給ふ[illegible]天皇陛下には二十一日正午[illegible]

[illegible]

帝大總長會議

【東京電話】今年度初の全國帝大總長會議は二十一、二十二の兩日文相官邸に[illegible]

[illegible]

東京爆撃元兇はホーネット

米陸軍省發表

【ブエノスアイレス二十日發同盟】ワシントン來電＝米國陸軍省[illegible]

[illegible]

陸軍司政長官

【東京電話】[illegible]

空襲米機一機除き悉く不時着陸、墜落

米陸軍省公報 たゞ一機ソ領着

【ブエノスアイレス二十日發同盟】[illegible]

[illegible]

翼贊運動、官吏の理解

安藤内相、抱負を吐露

【東京電話】安藤内相は二十一日[illegible]

問　[illegible]

答　[illegible]

政府と翼政會の渾然一體化

【東京電話】今次内閣改造の狙ひは[illegible]

安藤内相は翼贊會副總裁現職の儘

【東京電話】[illegible]

大東亞外交陣廣範入替へか

【東京電話】[illegible]

荒鷲オロ灣を爆撃

【リスボン二十一日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋[illegible]ニューギニアのオロ灣を[illegible]

マユ河の英艦艇

退路遮斷殲滅の運命

[illegible]

敗殘英印軍國境へ潰走

【イスタンブール二十日發同盟】[illegible]

捕虜歸順二千餘

江北方面諸部隊の戰果

【上海二十一日發同盟】[illegible]

細川少佐着任

[illegible]

獨空襲の英機三十一を喪失

【リスボン二十一日發同盟】ロンドン來電＝[illegible]

人事

[illegible]

けふの官報

[illegible]

癌の病に　"癌要方"を

[illegible]

北風

[illegible]

鼻の惡い人は

—必ず頭が惡い—

◉手輕に治したい方へ無代進呈

[illegible]

第六拾回 政府保證 戰時金融債券 賣出

今般昭和十八年五月二十日發行政府保證第拾六回戰時金融債券[illegible]

發行者名　戰時金融金庫（資本金[illegible]）

發行總額　四千萬圓

各債券ノ金額　一千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓、十萬圓

利率　年四分二厘

發行價額　[illegible]百圓

償還方法及期限　十二箇年[illegible]

利息支拂期日　毎年五月二十日及十一月二十日ノ二回

元利金支拂場所　日本興業銀行本支店及其ノ代理店

拂込期限　五月二十日

證券引受會社統制會所屬會社

日本勸業證券株式會社本支店　山一證券株式會社[illegible]

日興證券株式會社本支店　國本證券株式會社[illegible]

川島屋證券株式會社本支店　小池證券株式會社[illegible]

野村證券株式會社本支店　共同證券株式會社[illegible]

山河一望　片岡鐵兵著

或る男の幸福　シュランベルジェ 井野康夫譯

熱帶の生活事典

許判名作小說新撰

美しき闘志　片岡鐵兵

消ゆる樂譜

東京の暦

薇影ある街

美しき秩序

沈默の薔薇

二十歳

花模様

女の一生

知られざる軍隊

萬里閣

大觀堂新刊名著選

バルザックの方法

バルザックの歷史

千利休

勤王出

系圖

和戰何れも辭せず

龍海戰

アイヌの學校

からたちの花

望

後の光

ツシマ（日本海大海戰）

マンスフィールド日記と書翰

ゲーテとシラーの生活

新らしきドイツの生活

歷史をつくる人々

東京神田錦町 大觀堂 振替東京四

田園日記　林芙美子著　長篇小說

家に子供あり　坪田讓治著　長篇小說

光と影　阿部知二著　長篇小說

風立ちぬ　堀辰雄著　創作集

夕雀草　堤千代著　創作集

南方の國めぐり　武富邦茂著　文部省推薦

新作少年文學選　島崎藤村選　文協推薦

我等は日本少年　鈴木庫三、八幡良一著　文部省推薦

源義經　楠山正雄著　少國民物語

東京・牛込・矢來　新潮社

社說 東條內閣の大改造と意義

二十日、突如として內閣改造が發表された。[illegible]

增產挺身要望
消費者の負擔は僅少

[illegible]

新米價對策の意義

[illegible]

朝鮮でも米價引上近く發表

【京城電話】[illegible]

米買入價格の引上げ

政府は、十八年度產米に對し從來の買入價格四十九圓を一躍十三圓五十錢引上げて六十二圓五十錢とし、[illegible]

政府財政負擔六億五千萬圓

[illegible]

食糧增產へ
重點的施策進捗

【東京電話】[illegible]

戰力增强に資する勞務調整令一部改正

[illegible]

ジユリコンの大々的採取へ

[illegible]

日糖社線竹南苗栗間起工

【新竹電話】[illegible]

港灣行政の一元化
本島でも具體方策攻究

[illegible]

決戰
私慾亡者よ自決すべし

[illegible]

空壜回收も決戰態勢
回收配給統制規則を公布

[illegible]

竹細工振興
講習會を開く

[illegible]

木材の統制を紊す不届な業者は摘發

[illegible]

林業報國會座談會

[illegible]

山林課長談

[illegible]

珠包種茶を南方へ
敢鬪する新竹州の茶業

【新竹電話】[illegible]

專賣局酒課長談

[illegible]

滿洲、北支へ敢然挺身する
學徒の興亞勤勞報國隊
農業學校隊と特技隊

【東京電話】[illegible]

食用油脂容器回收强化

[illegible]

醬油製造業者の統合
臺北州 會社設立・陣容成る

[illegible]

農 稻米の供出を督勵
經濟主務部長會議で强調

[illegible]

臺中州の亞扇小麥增產計畫

[illegible]

漢字に匙を投げる佛人
勉强に眞劍な安南人

ニッポン語

【サイゴン支局發】[illegible]

第一

[illegible]

漢字

[illegible]

最後

[illegible]

商況（廿一日）

兜町後場況

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

新日本建設叢書

經濟日本

神國日本

教育日本

宗教日本

教育研究會

不動產金融

日本勸業銀行

臺北・臺中・臺南・高雄

確實 低廉 親切

第一生命

東京市日比谷

改正船員保險法實施打合會

武田長兵衛商店

强力メタボリン錠

高單位V・B₁の給與は個體組織の酸化不全を調整し、赤血球沈降速度を遲延せしめ發熱盜汗・分泌等に與る植物神經の興奮を鎭靜す

胃腸筋壁の緊張を恢復し、食慾を振起し、含水炭素の消化を助けて榮養をたかめ抗病力を增强せしむ。

【適應症】消耗性・熱性疾患時、胃腸アトニー、食慾不振、妊娠・授乳時の榮養補給、各型脚氣

V.B₁含有量 一錠中〇・五瓦

☆一〇〇錠 三〇〇錠

102

消耗性疾患に

31

疲勞の回復に！

抵抗力の强化に！

疲勞の永い間回復せぬことは疾病の原因となる。即ち疲勞回復そのものが疾病の豫防となり治療となる。

・疲勞回復、體質改善、神經衰弱、腺病質、結核性疾患、腎臟炎、糖尿病、・姙産授乳期、發育期

コロイド性カルシウム劑

ビオカルク

202

中風・高血壓・神經痛

原因を明にした

今津博士の素晴しい研究

不治でない

（土屋博士の研究所）

[illegible]

更年期障碍

性腺衰弱

虛弱體質 等に

ペナス

製法特許

男女性機能賦活劑

ビタス

ビタスは、ホルモン分泌要素を主劑に、更に男女の性腺機能を支配する、腦下垂體前葉ホルモン分泌促進劑にして、活力の根源を衝き、内因的に解消を快適せしむ。

百二十錠・五百錠

田邊五兵衛商店

庭燎消ゆる神域に
襟正す四萬の遺族

[illegible]

勤報青年隊晴の入隊式

[illegible]

ラヂオ

今日の映畫・演劇

[illegible]

庭燎消ゆる神域に襟正す四萬の遺族

靖國神社 今宵森嚴な招魂祭、

【東京電話】殉國の英靈一萬九千九百八十七柱を神祀る本年度靖國神社春季臨時大祭は二十三日から一週間九段の森に嚴かに執行されるが、二十二日午後七時からは庭燎消え、[illegible]の中に新祭神が永へに祭光の宮居深く鎭まる[illegible]の招魂の儀が執り行はれる、式は午後三時先づ[illegible]を奉安する[illegible]所の儀に始まり臨時[illegible]祭所[illegible]官、宮司以下[illegible]所に參[illegible]官の奏する祭詞に次で參列者は[illegible]をとつて[illegible]、次で本殿の儀に移り宮司[illegible]に[illegible]いて[illegible]詞、[illegible]を奉奠して[illegible]招魂式[illegible]了、[illegible]、やがて午後七時[illegible]一つ留めぬ[illegible]の此[illegible]に[illegible]海山越えて、[illegible]今宵の[illegible]に[illegible]した四萬遺族は[illegible]く所定の位置に着座する、同廿分[illegible]の先[illegible]を承り[illegible]兵一同中隊長指揮で大祭委員長、合祀關係部隊代表、在京陸海軍各官衙代表、東部軍各部隊の[illegible]任官[illegible]代表等何れも[illegible]を正して參列[illegible]を行ひ招魂式は[illegible]、[illegible]の前で[illegible]「海ゆかば」の奏樂の裡に[illegible]を正す[illegible]宮司[illegible]詞を奉上大祭委員長[illegible]し終つて本殿に[illegible]、宮司[illegible]び招魂[illegible]に[illegible]れば[illegible]「國の鎭め」の奏樂も消え入る[illegible]はたと[illegible]を消され神殿に[illegible]かれた[illegible]が國[illegible]大[illegible]の奉仕する白丁に擔がれて[illegible]々と[illegible]され[illegible]合祀[illegible]の[illegible]に宮司[illegible]を本殿に奉安し終れば[illegible]られ[illegible]は[illegible]奏せられ宮司[illegible]詞を奏して[illegible]以下參列[illegible]を[illegible]し終つて[illegible]が閉ざされ招魂の[illegible]は[illegible]に滯りなく終了する

"晴の對面"愈よ明日

臨時大祭式次第決定

【東京電話】大東亞戰下[illegible]く三度迎へる靖國神社春の臨時大祭は[illegible]豐田副武[illegible]大將を大祭委員長として愈々二十二日の招魂式に次いで二十三日から二十八日迄六日間九段の神域において嚴かに執行され英靈一萬九千九百八十七柱は新に神鎭まり參列の遺族四萬餘は早くも感激に胸ふるはせて御親拜を待つてゐるが臨時大祭祭式次第は次の通り決定した

▲二十二日（招魂式）午後三時陸海軍兩省係官、宮司以下參[illegible]所の[illegible]及び本殿の儀あつて午後七時夕闇に庭燎輝く中に遺族參[illegible]、同二十分大祭委員長豐田副武大將、支那派遣軍[illegible]波[illegible]大佐等合祀關係部隊の代表者及び在京陸海軍各官衙、學校、在京東部軍並びに航空兵各部隊の勅奏任官及判任官各級代參拜者諸員拜殿の後部闇の中に整列[illegible]を本殿に奉遷、いと嚴かに招魂の儀を終る

▲二十三日（大祭第一日）午前八時三十分東條陸相、嶋田海相、豐田大祭委員長以下陸海軍武官勅、奏任官並びに合祀關係部隊代表參列、午前九時勅使御參向[illegible]御祭典[illegible]して[illegible]拜禮あり次いで陸海軍大臣以下拜禮について軍隊參拜、遺族昇殿參拜が始まる

▲二十四日（大祭第二日）午前九時陸海軍兩省係官、宮司以下參[illegible]祭第二日の儀を執行、前日に引續いて遺族の昇殿參拜が行はれる

▲二十五日（大祭第三日）午前七時陸海軍兩省係官、宮司以下本殿に參向、御扉を開き神饌を供し續いて遺族の昇殿參拜が許される

▲二十六日（大祭第四日）第三日と同樣

▲二十七日（大祭第五日）第四日と同樣

▲二十八日（大祭第六日）臨時大祭最終日のこの日は午前七時から神事が行はれこの日も遺族の昇殿參拜が許され午後六時陸海軍兩省係官、宮司以下直會祭所に參向[illegible]の後直會祭所の儀、ついで本殿の儀があつて茲に臨時大祭の幕を閉ぢる

感激の瞳輝やかせ

臺灣遺族部隊入京す

【東京支社特電】二十一日朝の春光を浴びて臺灣遺族一行八十二名は八時二十一分の列車にて東京驛構内に到着、この日驛内には[illegible]が臺灣遺族班と[illegible]されたる[illegible]を[illegible]しく待ち構へる又東京在住[illegible]遺族[illegible]者も[illegible]近くに待機してゐる、[illegible]て列車が[illegible]入つて來ると前方[illegible]近くの[illegible]に一齊に目が注がれた、臺灣遺族の[illegible]の窓から[illegible]が見える、[illegible]で引率[illegible]人[illegible]分[illegible]野田太郎氏以下六名の役員が[illegible]い顏、降りて來た、[illegible]いて遺族[illegible]も決戰下[illegible]の[illegible]內に足を[illegible]めた、心に何物かを[illegible]めた[illegible]安[illegible]氏、[illegible]して來る[illegible]の林列[illegible]遺族[illegible]が目に[illegible]みる、[illegible]から[illegible]を下す[illegible]年[illegible]もある、[illegible]左曲して八重洲口迄の[illegible]を歩むそのうちに東京に[illegible]いた[illegible]びが押へきれず[illegible]いた、安心しました安心しましたと[illegible]我の[illegible]にある老人も見えた、八重洲口に出ると[illegible]の日を[illegible]へた[illegible]の[illegible]は[illegible]しい、此[illegible]に[illegible]の[illegible]內[illegible]を[illegible]かつた大[illegible]、[illegible]年[illegible]、大日本婦人會[illegible]が[illegible]してゐる、本[illegible]の[illegible]百七十五の文字がくつきりしてゐる[illegible]列、長い旅をものともせず日[illegible]した[illegible]遺族[illegible]の[illegible]しい[illegible]と[illegible]る老[illegible]もこれに入り混じつてわが父、わが子、わが兄弟と[illegible]の出來るこの[illegible]の地に第一歩を踏んだ[illegible]の眼は今こそ[illegible]たる色を[illegible]で[illegible]中は早や[illegible]の[illegible]の[illegible]に向つて[illegible]せるのだつた、[illegible]故國より[illegible]を[illegible]げて死んでも上いとの[illegible]を決めてこの地に[illegible]いた[illegible]のトランクを[illegible]への[illegible]年[illegible]が大きくと八重洲口[illegible]へ[illegible]ふ、旅中どうしても[illegible]を保たねばと[illegible]の[illegible]い[illegible]に[illegible]を[illegible]めて來た[illegible]の手を[illegible]つて何くれとなく[illegible]もあつた、二[illegible]の[illegible]切り[illegible]に遺族一同は分乘し[illegible]小石川區春日町のホテル日本に旅装を解いた、ホテル玄關には[illegible]の大日本婦人會分會員が白[illegible]を[illegible]く[illegible]しく出迎へた、遺族一同[illegible]をとり其の[illegible]東京出[illegible]田氏の挨拶があり次で二階の部屋に旅の疲れを癒や[illegible]

大戰下再び迎ふ天長節

午前八時に一齊奉祝

翼贊會と呼應行事決る

[illegible]米英[illegible]へ一億[illegible]の大東亞[illegible]下に再び迎へまつる天長の佳節――天皇陛下には來る二十九日、御めでたく第四十二歲の御誕辰を迎へさせ給ふ、皇國[illegible]として[illegible]世界を光被する[illegible]の大御代ここに輝く天長の佳節を迎へ奉り、[illegible]民[illegible]んで[illegible]の[illegible]を[illegible]き[illegible]大[illegible]なる[illegible]を[illegible]し奉ると共に、いよく[illegible]を[illegible]し、以て大東亞[illegible]へ[illegible]するの決意を[illegible]めるべく皇民奉公會中央本部では內地の大政翼贊會に呼應し、左記により天長節を奉祝することとなつた

『國民奉祝の時間』設定

△當日午前八時を期し『國民奉祝の時間』を設定しラジオ放送を行ふ、△[illegible]放送協會では『國民奉祝の時間』の中繼放送を行ふこと、△各家庭では『國民奉祝の時間』に夫々宮城遙拜を行ふこと、△家庭に在らざる者は各自『國民奉祝の時間』を銘記し同時刻には夫々在所で宮城遙拜を行ふこと、△『國民奉祝の時間』の周知方法はラジオ放送によるものとし當日、サイレン[illegible]の[illegible]合圖は禁止中なので使用しないからラジオに依る外は[illegible]民各自に同時刻を銘記し『國民奉祝』の赤誠を披瀝されたい

奉拜式及祝賀式

△市街庄にあつては市街庄民の[illegible]民奉公會支會及市街庄分會主催の下に神社、學校、公會堂など適當なる[illegible]所に於て奉祝式典を行ふこと、式典は[illegible]左記に準じて擧行されたしと、開式の辭=國旗揭揚=宮城遙拜=神宮遙拜=國歌奉唱=[illegible]=式辭=萬歲奉唱=閉式の辭

△官公衙、學校、會社、工場、船舶等に於ては奉拜式又は祝賀式を行ふこと

日常の生活が遺書

未亡人が語る故加來少將

【東京電話】今回の[illegible]に浴した加來止男少將は[illegible]航空[illegible]の[illegible]用法の[illegible]であり[illegible]航空[illegible]司令として大[illegible]大東亞戰爭勃發するや〇〇艦長として山口司令官指揮の下に[illegible]る[illegible]を[illegible]げ次でウエーキ[illegible]作戰アンボン[illegible]作戰[illegible]ウイン[illegible]ジャワ[illegible]プ[illegible]クリスマス[illegible]せ[illegible]インド洋作戰では[illegible]ミスを[illegible]二[illegible]航空[illegible]サリンコマリ[illegible]にも[illegible]殘を[illegible]て更に昨年六月[illegible]太平洋方面作戰に於ては[illegible]航空[illegible]沈同一[illegible]及び大[illegible]を[illegible]擊を與へ[illegible]の[illegible]を[illegible]したが無念[illegible]のため自[illegible]うけ[illegible]を[illegible]しめた[illegible]山口司令官と共に[illegible]して[illegible]と[illegible]を共にしたのであるこの[illegible]く同少將の[illegible]谷の住居には花子未亡人（[illegible]）が遺兒[illegible]、[illegible]等と[illegible]つて少將の[illegible]を[illegible]としての[illegible]を語る[illegible]

次男と會へる喜び

伊藤翁感激語る

【東京本社特電】[illegible]遺族中[illegible]の伊藤太郎吉さんは本年七十五歲[illegible]合祀されることになりました[illegible]は當時二十七歲の次男（[illegible]）でしたが、これこそホンにお國のために[illegible]してくれたことは有難く思つてゐます[illegible]とに立派に死んでくれたこの次男と[illegible]で會へることを思ふと年甲斐もなく淚がこぼれます、[illegible]も來たがつてゐましたが、[illegible]しゆくと云つて此の老[illegible]で[illegible]つて來ました、[illegible]り出來ることでわたしは死んでも本望です

遠路御苦勞さん

豐田大祭委員長遺族を慰勞

【東京電話】[illegible]國の[illegible]と[illegible]つた英靈一萬九千九百[illegible]が[illegible]國の[illegible]と[illegible]まる[illegible]を明日に控へて大祭委員長豐田副武大將は二十一日早朝東京驛、靖國神社[illegible]、遺族[illegible]を[illegible]、遺族[illegible]の[illegible]を[illegible]した、この日[illegible]は午前八時三十五分[illegible]東京驛を[illegible]れ、同九時五分[illegible]の兵[illegible]遺族[illegible]十二百名を[illegible]しく迎へたが遺族に對して、「皆さん遠路御苦勞でした、お疲れでせう、[illegible]ゆつくりお休み下さい、明日は[illegible]二十三日からは大祭が始まります、お體に氣をつけて下さい」とやさしい[illegible]を[illegible]り次いで[illegible]に一人一人についても「[illegible]の中はどうだつた、立つてゐる人は無かつたか」「寒くはなかつたか」と[illegible]心[illegible]ひを示し遺族一同を[illegible]させた、次いで[illegible]は[illegible]口に出て遺族が[illegible]に分乘[illegible]の宿舍に向ふのを見送つた後[illegible]に[illegible]受付狀況を[illegible]、[illegible]館を[illegible]、十一時から[illegible]の[illegible]、日本[illegible]分館の[illegible]を訪問慰勞した

安藤新內相初登廳

【東京電話】東條さん[illegible]の[illegible]作戰で[illegible]總裁[illegible]安藤紀三郎中將が[illegible]を切つて[illegible]と內務大臣に登場した、明治六年內務省が[illegible]されて以來七十一年この間[illegible]內相は明治廿三年首相[illegible]大臣西[illegible]從道[illegible]の[illegible]が[illegible]初で次で日露戰爭直前の卅六年兒玉源太郎[illegible]の[illegible]と首相桂太郎大將[illegible]、次いで昭和三年首相田中義一大將の[illegible]、支那事變[illegible]六十二代の十二年末次信正大將の[illegible]任內相就任東條內閣の[illegible]の安藤中將の[illegible]に次ぐ今回の[illegible]で內相七十一代[illegible]內相は二十一日午前十時[illegible]初登[illegible]同十時半から[illegible]內相と事務引繼ぎを行つたが[illegible]十三[illegible]さんは北支[illegible]として共に北支で活躍した[illegible]の間[illegible]つた

銃後戰でも必勝へ

天羽新情報局總裁語る

【東京電話】天羽新情報局總裁は廿一日午後五時より首相官邸に於て內閣記者團と初會見を行ひ左の如く[illegible]としての[illegible]を語つた

日本の自存自衞のため、アジアの[illegible]のため、又[illegible]のためにもこの[illegible]には是非勝ち拔かなければならぬ、武力戰に於ては[illegible]以來[illegible]なる[illegible]を[illegible]げた、然し[illegible]には非常なる努力を要する、武力戰に於て[illegible]き[illegible]と共に[illegible]に[illegible]國家[illegible]力[illegible]の下に於て國內も亦[illegible]時である、この銃後の[illegible]にあつて日本國民として[illegible]第一に[illegible]如何にして米英を降伏せしめるかを念頭において[illegible]に我々國民の[illegible]して[illegible]してこの[illegible]に[illegible]してゐるかどうか[illegible]

默々・整備に挺身

郷土の誇り久保曹長

（臺北市の出身）

【東京支社特電】[illegible]航空[illegible]の[illegible]に、地味に目立たず默々と、日日[illegible]に[illegible]してゐる航空[illegible]の[illegible]は[illegible]に「[illegible]咲く花」にも等しく眼につかない[illegible]で美しく咲いてゐる、この他[illegible]には目立たない[illegible]の仕[illegible]には人眼につかぬ[illegible]が[illegible]には[illegible]欠くべからざる[illegible]である、この[illegible]は[illegible]の花形として[illegible]去月下[illegible]部隊[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]いふ重大[illegible]を[illegible]びて[illegible]

遭難遺族へ

武田苓夫氏の美擧

哨員感謝資金（六）

（防空監視）

[illegible]

小計　金二千八十七圓四十八錢

累計金　二萬八千卅九圓八十八錢

勤報青年隊晴の入隊式

[illegible]

輸送計畫樹立

國鐵、個人旅行の自肅要望

[illegible]

南方との連繫協議

善鄰協會經營新聞社社長事務打合會

[illegible]

子らは皆な海軍へ

岡田少將語る文子未亡人

【東京電話】大東亞戰爭[illegible]ハワイ[illegible]、ビスマルク[illegible]作戰[illegible]に[illegible]たる[illegible]を[illegible]げ[illegible]太平洋方面の[illegible]に[illegible]た岡田次作少將の[illegible]は[illegible]市[illegible]岡八[illegible]の[illegible]に[illegible]、少將亡き後の[illegible]には文子未亡人[illegible]（[illegible]）三[illegible]（[illegible]）[illegible]

遺髪一封、純忠の鬼

情熱に生きた故川口少將

[illegible]

健胃固腸丸

もつたいない！

早寢、早起と腹八分目食前はよく（一口三十回以上）咀嚼し、感謝の心でよく味つてこそ營養の爲によく、體位向上にも一番大切です

第三期決算公告

日扇興業株式會社

[illegible]

食慾は進み、身體が肥る

使用は簡單　女も子供も老人も

のぼせ性にも便秘症にも！

胃腸自力健康器

ラジオ

[illegible]

今日の映畫・演劇

[illegible]

らい病

[illegible]

四男一誠儀內地在學中ノ處休暇ヲ利用歸宅途次高千穗丸ニテ遭難死去仕候間生前ノ御愛誼ヲ謝シ御通知ニ代へ此段謹告仕候

父　小島仁三郎

兄　武二

[illegible]　丸山珍樹

[illegible]　丸山防人

會葬御禮

久我好正

親戚一同

鑑源、鑑龍儀先般事故ノ爲急死致候間生前辱知各位ノ御厚誼ヲ拜謝スルト共ニ此ノ段謹告仕候

[illegible]

陳火

陳錦

陳燦

陳清

親族一

同　[illegible]性順

同　[illegible]六榮澄

會葬御禮

生駒正秀

親戚一同

養成工員募集

一、募集人員　八十名

二、修業年限　三ケ年

三、資格　[illegible]

四、申込期限　[illegible]

五、採用決定　[illegible]

六、給與其他　[illegible]

高雄市戲獅甲四三〇番地ノ二

日本アルミニウム株式會社高雄工場

移轉廣告

弊店ハ臺北市太平町一丁目（西川ボタン店二階）ヲ改築中ノ處此ノ程竣功致シマシタノデ四月二十一日同所へ移轉致シ擧チテ止マムノ心持デ淑髮美ヲ調髮サセテ頂キマス、何卒舊ニ倍シ御引立御利用ノ程御願ヒ致シマス

臺北市太平町一丁目

美麗美粧院

南方調査職員其他募集

◎南方調査、外國語飜譯ニ從事スル者及男女事務職員ヲ募集ス

一、南方調査、外國語飜譯ニ從事スル者ハ專門學校卒業程度以上タルコト

二、男女事務職員ハ中等學校卒業程度以上ノ學歷ヲ有スル二十歲前後ヨリ四十歲迄ノ者

◎希望者ハ自筆履歷書二通外事部調查課宛送付スベシ、面會日追而通知ス

臺灣總督府外事部調查課

[illegible]

銃後の支援

感激の外なし

嘉義陸軍病院に集る赤誠の數々

【嘉義電話】〃[illegible]の[illegible]ひ〃と感謝し非[illegible]國民の擔ふべき手段の[illegible]者も[illegible]未[illegible]に血の滲む[illegible]を[illegible]けてゐる[illegible]が第一線[illegible]の[illegible]ものがあるが、この頃珍しいつはもの[illegible]に銃後の[illegible]を[illegible]げる[illegible]は嘉義市でも十[illegible]市民の赤誠を[illegible]めて二十三日から一週間に[illegible]つて全市に[illegible]される[illegible]の火花を散らすことになつてゐるが、特に白衣の勇士達が[illegible]も早く[illegible]の赤誠の[illegible]てゐる、嘉義陸軍病院への[illegible]部隊は三月初旬からガンと[illegible]ね上つて多くなり、同陸軍病院では[illegible]しい[illegible]を[illegible]げてこれ等[illegible]部隊の來訪を[illegible]し[illegible]民一致の[illegible]かな風景を描き出してゐる、[illegible]奉仕等を中心に[illegible]品の持参もあり勇士達は[illegible]らして[illegible]に[illegible]んでゐる、[illegible]を放つ赤誠の[illegible]には嘉義市[illegible]町五ノ二須藤[illegible]子さんが去月[illegible]まつた[illegible]に[illegible]心を[illegible]めた[illegible]品を持参、[illegible]に白衣の勇士を[illegible]ひ[illegible]に嘉義郡[illegible]から[illegible]品を寄せ[illegible]が[illegible]をものともせず同病院に[illegible]け、嘉義市[illegible]一同も各自が[illegible]奉仕に[illegible]つてゐる、[illegible]を前にして[illegible]決戰の[illegible]下にあつて[illegible]へが一段と[illegible]しくなつて來たことは[illegible]くべき[illegible]の白衣の勇士[illegible]る[illegible]してゐる、これに[illegible]的なものがあり、また市內は[illegible]勿[illegible]から[illegible]白衣の勇士[illegible]に訪れられる[illegible]後の[illegible]に[illegible]が下がる[illegible]

銃後便りや映畫會

臺南市・擧市一體の軍援昂揚週間

【臺南電話】軍人援護[illegible]週間を目睫に控へた臺南市では第一日目の廿三日午前九時より市公會堂に於て[illegible]式を[illegible]行、午後七時より市公[illegible]以上の[illegible]並に日[illegible]に對する[illegible]映畫會の[illegible]、廿五日は午後八時より公會堂に於て[illegible]、[illegible]の[illegible]會、廿六日は午後八時より市內在住の[illegible]家族[illegible]人四十餘名を招いて[illegible]、二十七日は出征軍人、軍[illegible]の[illegible]を行ふ豫定である

尚本[illegible]中[illegible]學校生徒兒童に[illegible]前線勇士へ銃後たよりの[illegible]、各官衙、銀行、會社等の[illegible]、又は各學校、青少年團に對する[illegible]の開催、陸軍病院の[illegible]一同[illegible]の[illegible]に努むる

[illegible]ひだ、共に[illegible]多くなつたのも[illegible]にしても[illegible]この銃後の赤誠に[illegible]と思つてゐる、[illegible]と思ひして止まない次第だ

【[illegible]】[illegible]水利組合では今[illegible]水利組合[illegible]一[illegible]には[illegible]豫定である

軍都の住宅難緩和策

高雄市建築緩和條項公布

【高雄電話】南進基地として發展途上にある高雄市の急激なる人口の[illegible]に對應する住宅難の緩和を圖るには家屋の增築が必要の急務であるが、現下資材關係では都市計畫令に基く建築取締り規則に適合する家屋の建築は相當困難を伴ふので[illegible]として建築を促進し得るやう當局に取締りの緩和方を要望する聲が昂まつてゐるので州當局ではその要望に應へるべく[illegible]て對策を攻究中の處この程府からの其の旨の指示があつたので近く緩和條項を州令で公布する[illegible]建築業者並に民間有志を招致して改正取締り要項の周知徹底をせしむる事となつた

虎尾郡下米穀增産講習會

【虎尾電話】臺南州下の一大米穀倉庫と言はれてゐる虎尾郡では決戰下の食糧確保に拍車を掛けるべく二十日虎尾合同廳舍で郡下各街庄長並に[illegible]主任、[illegible]實行組合長其他[illegible]名参集の下に米穀增産講習會を開催、先づ湖[illegible]虎尾[illegible]課長より虎尾郡米穀增産計畫の說明あつて後

△米增産の緊急增産の必要と州民の覺悟—[illegible]課長

△臺南州米增産獎勵と同作に就いて—三浦技師

△米增産と自給肥料—曾根技師

△新品種と病蟲害防除—山下技師

高雄市水道擴張工事起工式

【高雄電話】高雄市では二十六日午前十時より大[illegible]水[illegible]にて水道擴張工事起工式を執行、知事代理[illegible]部長を始め官民有力者多數參列する事になつたが、同日午後四時より市[illegible]に於て祝[illegible]式を執行する

完璧期す青年訓練

臺南市青年特別鍛錬所開所

【臺南電話】決戰下に於ける青年の訓練は志願兵の實施を見た今日、一段と重要視され國家の要請に應ずべき青年訓練は時局の進展に對應して錬成の高度化が強く要求されて來たので臺南州では今回臺南警察署の訓練をその都市に移し、臺南市青年特別鍛錬所を設置して臺南市青年[illegible]の中[illegible]として[illegible]の訓練を實施する事になつた

特別青年鍛錬所は中澤助役を所長、社會課長を主事に指導員若干名を置き四個小隊よりなる三個中隊の編成をなし毎週十時間以上三箇月間に亙つて精神訓練と軍事教練を實施せんとするもので本所は第一期訓練所國民道場、勤行青年隊の修了生たる各在鄉隊員を收容し今迄の[illegible]の訓練[illegible]を以て兵役[illegible]青年の訓練を一層[illegible]に實施する

海山郡下防衛、壯丁兩團解團式

【[illegible]】警防團の設立により[illegible]使命を[illegible]した海山郡下[illegible]團及び壯丁團[illegible]は二十日[illegible]に於て行はれた、州より[illegible]知事代理[illegible]安課長、大西郡守を始め地元官民多數が臨席、國民儀禮の後功勞者表彰、[illegible]の[illegible]示、坂本[illegible]で式を閉じた

皇國農村の建設へ

新竹州、重要農作物を增産

【新竹電話】新竹州では既報の通り皇國農村建設を目ざして重要農作物の增産に邁進すべくその第一手段として州下各市郡にそれぞれ[illegible]家の集團部落を設け各農家に於ける[illegible]勞力交換、共同作業、共同施設等を行ふこととなつたがこれが實行の前提としてこと數日中に州下四十部落民あげての[illegible]農作物[illegible]運動を展開することとなつた、即ち

本年度の重要農作物たる黃麻、アンバリヘンプ、棉、亞麻等の如きものは目下播種期に當つてゐるのでこれが前年度より以上の增産確保を期する爲め州下全農民を動員してこれらの栽培に當らしめることになつた譯で本年度の栽培面積は黃麻二百甲歩、アンバリヘンプ五百甲歩、棉二百甲歩と決つて居りなほ亞麻は早くより栽培、昨年二期作の裏作としても栽培したものが既に刈取りを終了したが

この亞麻の種子は從來內地より移入して來たので州當局では今後これが自給自足を期する爲めさきに苗栗郡に三甲歩、竹南郡に一甲歩の採種圃を設け、試作し何れも天候に惠まれて發育頗る良好、既に開花し目下實を結びつつあり五月中旬には種子が採れることになつてゐるので、この種子を基として[illegible]を[illegible]り全州下に普及せる方針で成果は期待されてゐる

行啓記念碑除幕式

督府水產試驗所臺南支所

【臺南電話】總督府水產試驗所臺南支所では今上陛下東宮に在しますの時、行啓を仰ぎ奉りてより滿二十年を迎へた廿一日の行啓の佳節をトし行啓記念碑の除幕式を執行、[illegible]田社掌司式に依り嚴肅な[illegible]が行はれ、祭典終つて[illegible]かな除幕式が行はれ、それより水產所長代理安原技師、日高支所長、文官小倉[illegible]所長、[illegible]部[illegible]兵隊長、一般[illegible]田[illegible]部民が夫々玉串を捧げ[illegible]

嘉義市の靖國神社遙拜式

【嘉義電話】嘉義市では二十四日午前九時五十分から公園[illegible]に於て靖國神社に對し遙拜式を行ふが當日は天皇陛下御親拜の時刻を期し一般市民も各在所に於て靖國の英靈に對し一分間の默禱を捧げる

一街庄に一學級

嘉義郡高等科設置へ拍車

【嘉義電話】嘉義郡では[illegible]心向上に伴ひ各國民學校高等科入學志望者は逐年增加してゐるが、現在[illegible]郡[illegible]一、二[illegible]國民學校二十五[illegible]の內高等科の設置されてゐるのは僅かに三[illegible]に過ぎず來年四月には[illegible]の[illegible]入試に[illegible]「狹き門」を現出すると思はれるので郡當局でもこの「狹き門」への[illegible]殺を[illegible]多年の[illegible]に[illegible]一街庄一學級を目標に高等科の設置に努力する

花蓮港廳警察幹部異動

【花蓮港電話】花蓮港廳では警察幹部の異動を十七日附左の如く發令した

玉里郡警察課長警部　大坪寅吉

免玉里郡警察課勤務　命花蓮郡行政主任警部　三枝[illegible]男

命玉里郡警察課長　鳳林郡行政主任警部　立山[illegible]元

命花蓮郡行政主任　花蓮港司法主任警部　[illegible]　金太

命鳳林郡行政主任　警務課勤務警部補　木下　[illegible]

命花蓮郡司法主任

是が非でも國貯達成

臺中市役所　市民の協力と誤解一掃

【臺中電話】臺中市役所にては從來國民貯蓄が市からの割當額を貯蓄すれば責務を完了せるものとの誤解を一掃する爲國民貯蓄中の組合貯蓄[illegible]を作製、[illegible]民奉公會と協力の上十九日の[illegible]常會を利用して全戶に之を配布し昭和十八年度の國民貯蓄完遂を期する事とした、右は國民貯蓄を組合貯蓄と一般貯蓄に區別し市から月毎の組合貯蓄[illegible]と更に之に四を乘じたるものを一般貯蓄と定め此の兩者を各自[illegible]の貯金方法により十箇月[illegible]、昭和十九年一月までに[illegible]るべく完了する[illegible]に[illegible]しめ[illegible]組合にありては[illegible]の代表者[illegible]民奉公會の[illegible]合にありては[illegible]を[illegible]せしめた[illegible]で今回の[illegible]は從來[illegible]倍になる譯であるが[illegible]全體から[illegible]八千萬圓に相當し一[illegible]圓二千萬圓に相當するものであるから今日[illegible]是非でも[illegible]の割當額を[illegible]れば[illegible]に十分[illegible]

頼母し州下の警察官

中山臺南州警察部長初巡視感想談

【臺南電話】中山[illegible]部長[illegible]

志願兵志願者　最後の猛訓練

南寮修練道場に合宿收容

【新竹電話】新竹州下の本年度陸軍特別志願兵志願者[illegible]五月十八、十九の兩日にわたり竹市北門國民學校に於て[illegible]

富田州總務部長蘭陽地方初巡視

稻田花蓮港廳長初巡視

有權者九千餘名

新竹州、市街庄總選擧へ萬全策

仔豚大增産

馬公高女入學式

寫眞展示會

推進員打合會　皇奉臺中市支會

木内女史來宣

檢擧功勞者表彰

[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（許可）

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

獻品　[illegible]

獻金品（四月九日より）[illegible]

海軍武官府（許可）

國防獻金　[illegible]

建艦獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

大いなる祭

(123)

中野實作　三芳悌吉畫

[illegible]

B ビタミン 倍增！ 消化・整腸・强壯 新錠 わかもと

小心・恐怖 矯正　東京正生院

ドモリ　東京正生院

26日より台北封切　撃ちてし止まむ　文部省推薦　陸軍航空戰記　凄烈！陸鷲ビルマ進撃の實戰記錄！！　第一〇〇機空を掩つて猛然爆敵の壯觀！！　製作・日本映畫社　配給　社團法人映畫配給社臺灣興行統制會

22日ヨリ28日マデ　植物週間　時局情報　日本ニユース　一四九號　蜜柑と銀　萌え出ずる力　植物の神秘　讀本家庭　朝日家庭グラフ　10錢　文化映畫　新世界館

東寶　22日→26日　清水金一、岸井明、高瀬實乘　豪傑人形　岸井明、高峰秀子……主演　虹立つ丘　東寶直營國際館

花緒代月紐　ポストンバッグ　手提鞄

わかもと　日本[illegible]研究所

今も昔も　效能で賣れる　ひとふく

ヂーゼル　ヤンマーエンジン　S型　H型　D型　DM型　山岡內燃機台北支店

今も激しく戰つてる兵隊さんへ！　仁丹　口渴を潤ほし胃腸を護り疲勞をふせぐ仁丹を途切れぬやう　慰問袋が不便な方面へは慰問狀に仁丹入れて眞心を送らう　慰問に

東京寫眞學校

らい病新治療劑　高木化學營業所

新女性ホルモン　キナンカプセル

中年の奥様へ